



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信
Vol. 10

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



辰野TRF管理委員賞 受賞写真（撮影者：藤崎泰裕氏（千葉西RC）） ※右上写真 時田清次ガバナー代理授与

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 時田 清次

地区スローガン **Grow Rotary：自分もクラブも成長しよう**
ロータリー特別月間／環境月間

4

2026
April



「環境」について

2025-26 年度 国際ロータリー第 2790 地区

ガバナー 時田 清次 (市原中央 RC)

会長・幹事の皆様へ

今月は「環境月間」です。

「自然共生社会」は、全国各地での多様なグリーンインフラの整備などにより、日本の豊かな自然や生物多様性の維持、回復と持続可能な利用が実現するとともに、それらがもたらす恵みを将来にわたって継承していく社会です。

「自然共生サイト」とは、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定する区域のことで、認定区域は国立公園のように法的に設定される保護地域以外で、環境保全や生物多様性の維持に貢献している地域「OECM (Other Effective area-based Conservation Measures)」として国際データベースに登録されます。

千葉南 RC 会員所有の「堂谷津の里」が「自然共生サイト」として、環境省より認定を受けました。そこで「自然共生サイト」について調べてみると、千葉県内では 11 か所の区域が認定を受けています。

①「植草共生の森・千葉市」②「下田の杜・柏市」③「NEC 我孫子事業場 (四つ池)・我孫子市」④「君津グリーンセンター・君津市」⑤「竹中工務店技術研究所 調の森・印西市」⑥「グリーンポート エコ・アグリパーク・山武郡芝山町」⑦「堂谷津の里・千葉市」⑧「天神山樹林・松戸市」⑨「東京ガス袖ヶ浦 LNG 基地・袖ヶ浦市」⑩「八ツ堀のしみず谷津・富里市」⑪「国分川調節池緑地自然ふれあいゾーン・市川市」がありました。

そのなかでロータリアン所有の区域は「植草共生の森・千葉市」「堂谷津の里・千葉市」であることがわかり、これを多くのロータリアンに知ってもらいたいと考えました。

2025-26 年度地区社会奉仕委員会の環境事業として千葉県内の「自然共生サイト」サミットを開催することにしました。

2025 年 8 月 30 日奉仕プロジェクトセミナーにおいて「自然との共生」を紹介し「自然共生サイト」を広めるため、堂本暁子元知事による千葉県の環境への取り組みはどうだったかを話してもらいました。

それを皮切りに、10 月 5 日 堂谷津の里で里山のイベントを実施し、11 月 2 日 植草学園にて植草共生の森を体験する環境セミナーを実施しました。環境セミナーにおいて、多くの認定区域の皆様とロータリアンが集まり「自然との共生」を考える良い機会となったと思います。

この取り組みは、2022 年 12 月に生物多様性条約第 15 回締約国会議(COP15)で採択されました。2030 年までに、陸と海の 30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標を達成するための行動です。

また、今年度の RI 会長メッセージは「よいことのために手を取りあおう」です。

一人一人の努力は小さいものかもしれませんが、多くの人を手を取りあえば、社会を変えることができます。

同じ目標を持った他の団体と協力し、目標を達成することは重要なことです。

この輪を広げることが、「自然との共生」による環境保全のゴールであり、ロータリーの公共イメージの向上につながるものと確信しています。

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第 2790 地区へのご意見箱
QR コード→



異常気象の時代における環境奉仕の実践（環境月間を意識した取り組み）

社会奉仕委員会 委員長 廻 辰一郎（千葉南 RC）

近年、気候変動の影響は世界各地で顕著になっています。2026年に入り、米国では極めて強い寒波が発生して広い範囲で厳しい低温と大雪に見舞われました。中でもニューヨーク州の一部では最低気温が氷点下45℃近くまで下がるなどして、米国の多くの地域で緊急事態宣言が出されるなど異常事態となりました。

一方、日本では夏の高温化が急速に進んでいます。2025年の東京都心では猛暑日（最高気温35℃以上）が通年で23日に達し、8月には10日連続で猛暑日を記録する新たな記録が生まれました。こうした極端な高温は、熱中症リスクの増大や健康への深刻な影響として現れています。

世界や日本で現れているこうした異常気象は、私たちが暮らす千葉県でも決して無関係ではありません。2019年の台風15号・19号により広範囲で大規模停電や住宅被害が発生し地域社会は大きな打撃を受けました。線状降水帯による豪雨や夏の猛暑が里山や農地、沿岸部にも影響を与え、自然環境への負荷を強く感じさせています。

こうした背景を受け、今年度、当地区では社会奉仕セミナーを開催して、「30by30」の重要施策である自然共生サイト制度の県内における実践例を紹介しました。30by30とは、2030年までに地球上の陸域・海域の30%を保全することを目標とする国際的な取り組みです。自然共生サイト制度は、地域や企業、団体が主体的に自然環境の保全と活用に取り組む活動を評価・認定する仕組みであり、自然を守ることが防災・減災や持続可能な地域づ

くりにつながるという考え方に基づいています。

千葉県は、東京湾や太平洋に面した海岸線、里山、農地や都市部が近接する多様な自然環境を有しています。これらの自然は、生物多様性の基盤であると同時に、極端な気象リスクへの緩和機能としても重要です。

4月はロータリークラブにおける「環境」月間です。環境面の奉仕活動は、必ずしも大規模な新規事業を立ち上げることに限りません。既存の奉仕活動に「環境」という視点を取り入れることによって、地域への貢献は一層幅広く、深いものになります。例えば、海岸や河川敷の清掃活動においてプラスチックごみの分別データを収集し、地域住民への啓発につなげる取り組みなどをすれば、日常の奉仕活動を環境保全へとつなげることができるかもしれません。また、里山や公園の植樹・管理活動を通じて生物多様性を保全することは、地域の景観や防災の役割を高める活動になり環境奉仕といえます。

さらに、青少年奉仕の一環として、教育機関や青少年団体と連携し、気候変動や自然共生に関する環境学習会や自然観察会を開催して、次世代の環境意識を育むことも環境奉仕といえます。

4月の「環境」月間を契機に、あらためて、奉仕活動と「環境」を結びつける意識を持ってみませんか。千葉の豊かな自然と共生する環境奉仕を実践していきましょう。気候変動がもたらす課題に向き合うことは、地域の未来を守る大きな一歩となります。

国際ロータリー第2790地区 ローターアクト 第54回年次大会のご案内

- ・大会テーマ：仁義の証 ～挑戦が誇りになる日～
- ・日時：2026年5月23日（土）
12:30～登録開始
13:00～式典
17:30～懇親会
- ・会場：ロイヤルバインズホテル千葉（千葉市中央区中央1-11-1）
- ・登録締切：2026年4月29日（水）
- ・振込締切：2026年5月6日（水）
- ・登録方法：登録用紙をメール送付
- ・問い合わせ先：地区年次大会実行委員長 原 崇人 (2790.rac@gmail.com)

・登録料

	式典	懇親会	登録のみ
ロータリアン	6,000円	9,000円	3,000円
ローターアクト OB・OG	5,000円	8,000円	1,000円
ローターアクター	4,000円	6,000円	1,000円
インターアクター	1,000円	—	1,000円
ロータリーファミリー ビジター	3,000円	5,000円	1,000円

補助金管理セミナー報告

補助金プロジェクト委員会 委員長 木頭 孝男 (千葉中央 RC)

1月31日(土)、TKP ガーデンシティ千葉にて、補助金管理セミナーを開催致しました。当日は、74クラブ(ロータリークラブ73、ロータアクトクラブ1)、3地区委員会(管理運営統括委員会、奉仕プロジェクト統括委員会、青少年統括委員会)の合計175名の皆様にご出席をいただきました。

補助金管理セミナーの基本的な目的は、地区補助金プロジェクト及びグローバル補助金プロジェクトに関する申請要綱、地区補助金奨学生及びグローバル補助金奨学生に関する募集要項について皆様にご理解を深めて頂くとともに、本セミナーにご参加頂くことでこれらのプロジェクトへの参加資格を取得して頂くこととでございます。

今回のセミナーでは、1月に改訂した補助金マニュアルをベースにした説明がメインでしたが、マニュアル改訂の目玉として、これまで別冊であった補助金マニュアルと補助金ハンドブックを1冊にまとめ全て電子化したこと(従来は補助金マニュアルのみ製本)、近年申請が増加傾向にあるグローバル補助金プロジェクトについて、申請書の記入例を新たに掲載したことが挙げられます。是非ご一読頂くことをお勧め致します。

補助金奨学生を含む地区補助金プロジェクトやグローバル補助金プロジェクトは、ロータリー財団が定める授与と受諾の条件を遵守頂くことが必要ですが、加えて第2790地区独自のルールについてもご同意頂かなければなりません。

第2790地区独自のルールについては、次年度の申請より地区補助金の上限が60万から50万に減額した上で申請を1件までとすること、複数年度事業については新規の申請受付を停止すること、グローバル補助金についてはDDF(地区財団活動資金)からの拠出額上限を15,000ドルに減額する等の変更を致しました。

実は、今回の補助金管理セミナーの重要な目的の一つとして、次年度より上記

のようにルール変更をせざるを得なかったことについて、その背景を含めてご参加頂いた皆様にご理解を頂くというものがございました。

セミナーの冒頭で、堀内正人ロータリー財団統括副委員長による「次年度向け補助金の現状について」にて、DDFの財源となる3年前の年次基金寄付額の推移や補助金奨学生を含めた各プロジェクトの申請件数が増加傾向にあることなどについて、データを用いた説明がなされました。

私の主観ではございますが、セミナーにご参加頂いている皆様が熱心に聞いておられる姿から、この目的は達成されたのではないかと考えております。セミナーの休憩時間や終了後も熱心に財団委員会の担当委員長にご質問なさっている方もおられ、より一層の手応えを感じました。

梶原等ロータリー財団統括委員長に代わりまして、セミナーにご参加頂いた全ての皆様、セミナーの事前準備・運営に協力頂いた財団統括委員会のメンバーに、この場を借りて厚く御礼を申し上げ、結びに替えさせていただきます。



梶原財団統括委員長の挨拶



堀内統括副委員長の説明



大塚奨学生・学友委員長の説明



会場の様子

第3・第4グループ合同インターシティーミーティング報告 第3グループ ガバナー補佐 始平堂 玄昌 (千葉幕張 RC)

第3・第4グループ合同インターシティーミーティング
2026年2月10日(火) 14時開会

於) TKP東京ベイ幕張ホール

司会 萬燈知永子ガバナー補佐副幹事

<第一部> 3リーダーズのトークセッション

時田清次氏 (2025-26年度ガバナー・Governor)

森島弘道氏

(2025-26年度ガバナーエレクト・Governor Elect)

鵜沢和広氏 (2023-24年度ガバナー・Past Governor)

テーマ “ロータリーの明日を担うロータリアンへ”

サブテーマ “ロータリーになじめずにいるロータリアンへ”

モデレーター始平堂玄昌 第3グループガバナー補佐

50分間、ロータリーとの出会い、当時から今までの体験等を忌憚なく述べていただいた。

<第二部>

テーブルディスカッション (1テーマ 20分間)

テーマ1 “なじめずに終わるのか? 明日を担うロータリアンになるのか?” 何がわかれめになるのか、話し合ってください。

テーマ2 “ロータリー、明日からひとつ変えられるとしたら何を変えたい” その理由は?”

各テーブルで話し合い 21テーブル中 10テーブルから発表いただいた。

梶原等パストガバナーから講評をいただき、17時前に閉会した。



3リーダーズ



トークセッションの様子



ディスカッションの様子

第1グループインターシティーミーティング報告 「八犬伝と史実をもとに職業奉仕について語り合いましょう」 第1グループ ガバナー補佐 瀧澤 勝利 (市川東 RC)

2026年2月17日(火) 第1グループでは、第2790地区で実施されている八犬伝プロジェクトにちなみインターシティーミーティング(以下、IM)で武士道、道徳心と奉仕の心を考える機会を設けました。具体的には第1部は歴史ナビゲーター、作家、長谷川ヨシテル様の「八犬伝と史実に基づく武士道と道徳心」というテーマの講演、第2部は職業奉仕をテーマに各会員が日常心がけていることに関するグループディスカッション、第3部は懇親会という3部構成でIMを行いました。

平安時代、鎌倉時代までは武士は勝つことのみ求めていたが、室町時代、北条早雲が現代でいわれる文武両道を説いたという武士道の変遷、儒学、八徳のうちの5つ「仁、義、礼、智、信」という重要視された五常訓、ただし、これらに傾倒しすぎると弱くなったり、固くなったり、諂ったり、嘘をついたり、損をするという武田信玄の言葉など、現代ビジネスにも通じる内容を聞くことができました。

グループディスカッションでは正直であること、公平であること、信頼を得られること、社会の役に立つことを心がけているという話が多かったです。すなわちロータリアンは日常、4つのテストを行って行動してい

るということが再認識できました。

グループ内各会員の懇親も深められて有意義な時間をもつことができたのではないかと思います。



講演者と参加者



瀧澤勝利ガバナー補佐



講演会

第2グループ インターシティミーティング報告書

第2グループ ガバナー補佐 岩山 修久 (船橋 RC)

2026年2月17日(火) 15時より、東魁楼にて第2グループ・インターシティミーティング(IM)は67名の参加を戴き開催しました。講師には国際ロータリー第1地域ロータリー会員増強コーディネーター補佐(ARMC)大高司郎様をお呼びして、講演テーマ「多様な会員形態とアプローチ Grow Rotary」で約1時間程気持ちの入ったご講演をいただきました。

大高様にはIM開催45分前から、各クラブ会長に懇談会を開いていただきました。マイ・ロータリークラブセントラルの入力ミスが多いことのご指摘が有り、各クラブ会員概要・第2790地区会員概要を元に細部に渡り熱意ある御指導を戴きました。その流れで後日Zoomミーティングにて大高様御指導により事務入力勉強会を開くことになりました。



大高様 ご講演風景

ご講演は、会員増強に直接関わる内容で、しかも理解しやすく熱気溢れる拝聴振りであった様に感じました。第2グループは会員減少クラブが多く実質的な会員増強の手法を伝授いただける事は、大変参考になり即実践に結びつけたい所です。

懇親会は、講演の熱気そのまま続き大変盛り上がりました。又、中程では大高様に質問時間をもうけさせて戴き、直接分かりやすいご回答を戴きました。

会員増強と言うロータリー目的達成の為の新たなる知識を得た思いを強くした講演でございました。



大高様 御礼贈呈



懇親会 船橋 RC 松本和城会長による乾杯

第7グループ インターシティミーティング報告書

第7グループ ガバナー補佐 小沢 恒夫 (茂原中央 RC)

2月17日(火)、国際ロータリー第2790地区第7グループのインターシティミーティング(IM)が開催され、グループ内8クラブより117名、時田清次ガバナー、森島弘道ガバナーエレクト、杉木禧夫パストガバナーをはじめ、茂原中央ロータリークラブの友好クラブの西那須野ロータリークラブからも参加いただき、会場には多くのロータリアンで、和やかな雰囲気の中にも学びと交流への期待が感じられる有意義な会となりました。

第1部では、友好クラブの国際ロータリー第2550地区ガバナーエレクト西那須野ロータリークラブの高橋智純(たかはしちじゅん)様をお迎えしました。高橋様は30代より地域の保護司として多くの保護観察を担当し、その人たちが厚生への道へ歩む姿を支えてきました。そして、その功績が評価され昨年、天皇陛下より秋の叙勲に招待され「叙勲瑞宝双光賞」(ずいほうそうこうしょう)を授与された方です。ロータリアンとして職業奉仕を実践し、子供たちが文武両道に成長できるようご尽力されています。その取り組みは、私たちロータリアンの活動にも大いに参考になりました。

休憩を挟んで行われた第2部では、次年度ガバナー補佐大網ロータリークラブの石田英世氏をはじめ各クラブの会長・幹事にご登壇いただき、来年度の方針や意気込みを熱く話していただきました。

第3部の懇親会は、100名のロー

タリアンが参加し、楽しい時間を共有できました。

昨年7月よりスタートした時田ガバナー年度、茂原中央ロータリークラブより推薦いただきガバナー補佐に着任しました。最初は第7グループ8クラブに就任挨拶をするために訪問した時は本当に緊張と不安で一杯でした。しかしながら、2回～3回と訪問するにつれて、各クラブの良いところは勿論、課題や苦勞も見えてきました。これは、自クラブでのんびりとしてきた僕にとってはRCという組織を外から見させてくれた貴重な時間でした。

そして、ガバナー補佐として参加させていただいた、委員長会議・ガバナー補佐会議。各地域の先輩の方々と色々な話をし、他グループの活動内容も勉強になりました。

最後に、今回のインターシティミーティングを通じて、クラブの垣根を越えた交流が生まれ、ロータリーの友情の輪の広がりを改めて実感することができました。こうした出会いと交流はロータリー活動の大きな魅力であり、何よりの財産です。

この学びと友情を大切にしながら、今後も地域社会への奉仕活動に積極的に取り組んでいきたいと思っております。



ご講演者紹介



茂原中央 RC 参加者



西那須野 RC 参加者の皆様

第13グループ インターシティーミーティング報告

第13グループ ガバナー補佐 石井 弘 (松戸西 RC)

「今こそ国際奉仕を考えよう」

2月17日(火)、松戸商工会議所にて、インターシティーミーティング(IM)を開催し、5クラブより約150人が出席した。第一部では、スリランカビジネス評議会 会長 ジテンドラ・サマラ・ワイクラマ様より昨年11月にスリランカを襲ったサイクロン「ディトワ」の被害状況を説明していただいた。石井弘ガバナー補佐より、スリランカの歴史から、「国際奉仕を、もう一度考えよう」という提案がされた。

第二部では、現在、ハイチ・バングラディシュ・ブルキナファソ・日本で活躍されている 大類隼人医師(沖縄首里 RC)を講師にお迎えし、現地の活動を紹介していただいた。大類先生は、現地の医師の活動を、あらゆる角度で紹介をし、「極貧の貧困」「先進国で生まれた人と何が違うのか」「地球規模の助け合い」等々の話をいただいた。また、食料が入らない経緯から農業をはじめたり、工場を経営、雇用の創出、販売資

金を医療へ再投入するという、多角的な一面も紹介いただいた。あまりにも大きな事業のため、とてもこの文面だけでは、収まりません。自分ではどうしようもない、「極度の貧困」の連鎖を断ち切る。そのチャンスを作り出すこと。「行動なくして、何も生まれない」「不条理と戦って、人が人を助け合える」。そういう世界こそが、「平和の良い世界」と、様々な言葉が胸に突き刺さる、印象に残るIMでした。関係者の皆様、ありがとうございました。



スリランカビジネス評議会



講師の大類隼人医師

第5・第6グループ インターシティーミーティング 報告

第6グループ ガバナー補佐 渡辺 淳一 (鴨川 RC)

2月18日(水)、「よいことのために手を取りあおう」をテーマにインターシティーミーティング(IM)をかずさアカデミアホールにて開催しました。第5及び第6グループのクラブから約200名のロータリアンが参加され、グループを超えた交流が行われました。時田清次ガバナーや第2670地区前田直俊パストガバナー(坂出東 RC)、第2580地区嶋村文男パストガバナー(東京東江戸川 RC)、当地区漆原撰子パストガバナー(勝浦 RC)、第2670地区RLI実行委員会大屋聡規委員長(坂出東 RC)、第2580地区今井忠会長エレクト(東京御苑 RC)、当地区会員増強・基盤向上委員会佐々木高治委員長(千葉 RC)を来賓としてお迎えしました。

講演は、前田パストガバナーから「クラブの輪を拡げて、ロータリーを楽しもう」のテーマで行われました。外科医でもある前田パストガバナーから「愛の現場に続ける」をモットーとした職業奉仕の分かりやすいお話をいただきました。さらに長く携わられてきた社会奉仕の「エンドポリオ」の経験に裏付けされた、活動プロセスをご説明いただき、「エンドポリオ」への理

解をさらに深めることができました。これらのロータリアンとしての活動は、なんとTIME誌(アジア版)で紹介されました。

スリランカ大使館からは、ベンガル湾南西部のサイクロン被害の現状と支援のお願いがありました。親日国であるスリランカが一刻も早く災害被害から回復されることを心から願うばかりです。

IMでのもう一つのテーマである交流において、それぞれのクラブは3分間という短い時間ではありましたが、クラブの特徴というか雰囲気が窺えるクラブ紹介が行われました。

懇親会においては、第5グループの地元である、アメリカでの世界大会に出場のチアリーディングチーム「Honeys」の素晴らしいアトラクションと笑顔から大きな大きな元気をロータリアンはいっぱいいただきました。アメリカでの活躍を心より期待しております。

皆様のおかげで、IMでの交流と学びを行うことができ、ここに心より感謝いたします。ありがとうございました。



講演会の様子



スリランカでの災害支援の講演の様子



会場の様子



クラブ紹介の様子

第10グループ インターシティーミーティング報告

第10グループ ガバナー補佐 神崎 誠 (成田 RC)

第10グループのインターシティーミーティング(IM)「テーマ:学友会を身近に感じよう、支援を広げよう」が、2026年2月18日(水)、アートホテル成田で開催され、成田RC、八街RC、印西RC、白井RC、富里RC、成田コスモポリタンRCの6クラブ、総勢112名が参加しました。

第1部に大塚裕正地区財団奨学生・学友委員長、金親博榮財団学友会副会長、財団学友会 關まり子さん、よねやま親善大使 ガンバト トゥメンバヤルさんを迎え、奨学制度の違いや卒業後の活躍、ロータリアンの関わりについて講演が行われました。

第2部では各クラブ会長より(成田RC 諸岡正徳会長:例会方式を工夫など、八街RC 小澤孝延会長:地域イ

ベント参加など、印西RC 玉木実会長:地域活動協賛参加など、白井RC 畠山泰哲会長:創立50周年記念事業など、富里RC 緒方維幾会長:従来奉仕活動の継続や国際奉仕活動の充実など、成田コスモポリタンRC 高木正尊会長:継続支援活動やクラブ活性化に向け活動など)、周年記念事業、地域イベント、国際交流、若者支援など多彩な活動報告があり、親睦と奉仕の輪を広げる取り組みが共有されました。今後も地域との連携を深め、活動のさらなる発展が期待されます。

PG 諸岡靖彦様、PG 青木貞雄様、PG 寒郡茂樹様に挨拶並びにIMに向けての助言を頂け感謝申し上げます。

また、IM開催にご協力いただいた皆さまにも心より感謝申し上げます。



参加者 集合写真



大塚裕正 財団奨学生・学友委員長



金親博榮 財団学友会副会長



關(せき)まり子財団学友



ガンバトトゥメンバヤル よねやま親善大使



諸岡靖彦 PG



青木貞雄 PG



寒郡茂樹 PG



神崎誠 AG

第3回クラブサポートミーティングを実施して

2025-26年度ガバナー 時田 清次 (市原中央 RC)

2025-26年度はクラブの活性化、また年度目標達成のために「各グループの会長幹事会に出席」とZOOMでの「クラブサポートミーティング」のクラブサポートプログラムを実施しています。会長の悩みや相談ごとを出来るだけ早く解決し、目標達成をより確実なものとしていただけるようお手伝いするのが目的です。

1回目は「クラブセントラルへの目標入力」

2回目は「クラブ細則の見直し」

3回目は「会員増強とオープン例会」

として実施しました。

2回目は83クラブ中70名の参加がありましたが、今回は38名の参加となっています。少し残念でした。

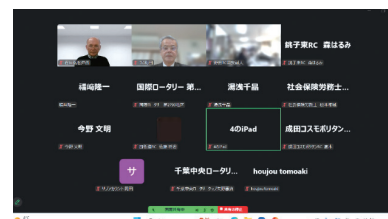
今回のクラブサポートミーティングで伝えたいことは、第2790地区の「会員の概要」としてここ5年間の退会率は9%となっています。毎年2700名の会員のうち約240名が退会し、約245名が入会している状況が続いています。

課題は入会1年目から3年目の会員がロータリーを知らないうちに退会してしまうことです。ぜひとも DEI (誰もが、笑顔で、居心地の良い) のクラブ文化を作っていたきたいと思います。

もう一つは、オープン例会を実施し入会希望者を取り込んでいくための方法を話し合いました。

最後の4回目のミーティングは「目標の達成報告」がテーマです。

会長の皆さんには、自分の立てた目標を見直し、その成果の確認してください。6月30日までにクラブセントラルで達成を報告し「クラブ優秀賞」を受賞し、みんなで喜びたいと思います。



ミーティングの様子

2025-26 年度地区補助金事業活動報告書

千葉緑ロータリークラブ 奉仕プロジェクト委員会 委員長 長嶋 利忠

本事業は、2025-26 年度地区補助金を活用し、カンボジア国シェムリアップ州（世界遺産で有名なアンコールワットがある街）サンボール小学校において実施した支援活動である。同校は午前・午後の二部制で、約1,200名の児童と約20名の教職員が在籍しているが、既存のトイレは8基のみであり、衛生環境の改善が喫緊の課題となっていた。

本事業では、児童用男子トイレ2基、女子トイレ2基、教職員用トイレ2基の計6基を新設するとともに、給水塔用ポンプ2基を新設し、既存の手洗いの場の修理を行った。さらに、畑等への水供給を目的として、手押し井戸ポンプ4基を寄贈し、学校及び

周辺環境の衛生・生活環境の向上を図った。

2025年11月7日には、千葉緑ロータリークラブ会員4名が現地を訪問し、完成確認および寄贈式を執り行い、サンボール小学校より感謝状を拝受した。本事業は、子どもたちが安心して学習できる環境整備に大きく寄与する有意義な活動となった。

なお、本事業の実施にあたり現地で協力をいただいたコーディネーターのピセット氏より、感謝の歌が制作されており、現在 YouTube にてプロモーションビデオが公開されている。

「千葉緑ロータリークラブ」で検索のうえ、ぜひご覧いただきたい。



手押し井戸ポンプ



児童用トイレ



感謝状譲渡式



教師達と記念写真



YouTube

2025-26 年度地区補助金事業活動報告

体験！国際交流ユネスコ無形文化遺産「佐原の山車祭り」について

佐原ロータリークラブ 会報・雑誌・公共イメージ委員会 委員長 菅井 康太郎

2025年10月10日（金）、佐原 RC の国際交流事業として、県内唯一のユネスコ無形文化遺産に登録されている「佐原の山車祭り」に、米山奨学生を招待して山車の曳き廻し体験をしてもらう事業を行いました。

当日は4名の奨学生（ベトナム人2名、スリランカ人1名、ネパール人1名）と4名の随行ロータリアン、合計8名の参加でした。JR 佐原駅に佐原 RC 会員でお出迎え後、オリエンテーションを経て、国選定の佐原の古い町並みを散策しながらお祭り会場へと向かいました。

奨学生には佐原 RC 会員が所属する4町内会（4台）の各山車を巡回し、大きな山車の引き綱を曳く体験をして頂きました。また、お祭り気分も味わって頂くため、揃いの「半纏」と、記念品として「佐原の山車コースター」4枚組も制作しました。

また、山車の中で演奏する「佐原囃子」の音色に合

わせた「手踊り」についても、身ぶり手ぶりで指導し、勤の良い奨学生たちは直ぐに覚えて頂きました。貴重な体験をされた奨学生たちには心から楽しんで頂きました。

佐原 RC 高塚智博会長は、本誌掲載にあたり「奨学生に親切に対応していただいた各町内会の皆様への感謝と、本事業を通して国際交流とロータリーの公共イメージ向上を实践出来たと自負しております」とコメントを頂きました。



「手踊り」を指導する菅井康太郎委員長



体験に参加された4名の米山奨学生



米山奨学生・随行ロータリアン・佐原 RC 会員

2025-26 年度地区補助金事業活動報告

目指せ 2028 ロサンゼルスパラリンピック 松戸からパラアスリートを!

松戸西ロータリークラブ 40周年記念実行委員会 実行委員長 神谷 繁樹

松戸西ロータリークラブは1986年6月2日に発足し、今年度40周年を迎えます。

5年ごとに記念事業を行っており、松戸の歴史関係をテーマにしたり、国際交流をテーマにしたりしてまいりました。今年40周年記念事業として何を行うか検討してまいりました。松戸市へ車椅子の寄贈の案が出ました。一般的な車椅子は多数あり、歓迎されません。そんな中フレームランナーを知りました。ペダルのない三輪車でサドルと胸あてで体を支え、自身の足で地面を蹴って進む器具です。スポーツ用具でもあります。

2025年12月6日、ふれあい22フェスタの際、贈呈式を行いました。

日常のリハビリへ小学校入学前後の障害者の子供達に使って頂き、子供たちに療育と将来のパラアスリート育成に繋がるよう使って頂きたい願いでもありました。

2028年ロサンゼルスパラリンピックより、フレームラン

ナーを使用するフレームランニングが正式種目になります。

今日も施設にてリハビリにお母さんと少年と理学療法士の先生の3人で使われておりました。汗をかいて走り回れるのがとても楽しいと、機能回復のリハビリメニューで一番喜ばれているそうです。施設の廊下や広いホールで楽しそうに駆け回っており、なかなか止めようとしませんでした。理学療法士の先生より、「楽しいね。速いよ。パラリンピックに出られるね。」と励まされておりました。明るい将来をお祈り致します。



①ふれあい22施設内花壇 花の植え替え作業後 有志にて ②フレームランナーを前に「みんなスマイル!ふれあい22フェスタ」開催前 ③令和7年12月6日第32回障害者週間記念事業「みんなスマイル!ふれあい22フェスタ」参加 ④フレームランナー贈呈後の展示 ⑤フレームランナーの説明 ⑥⑦⑧ふれあい22施設内 フレームランナーにてリハビリ中



「RMCC 2790 情熱を解き放て」

二輪の会 (RMCC2790) 会長 小林 亘 (柏南 RC)

時田清次がバナー年度もいよいよ終盤を迎える頃となりました。今期は私共 RMCC2790 においても記念すべき特別な一年となりつつあります。

2015年、当時の地区フェロウシップ・親睦活動委員会の旗振りで立ち上げた同好会の一つとして、オートバイに乗る楽しみを共通の趣味とし、親睦を育むことで会員増強・退会防止に貢献する事を目的とし、約30名でスタート、今年設立10周年の節目を迎えた訳です。この間に大きく変わった点は2つ。会員が90名を超える大所帯となり、オートバイから四輪車にシフトするメンバーが増加(エイジング笑)した事です。しかし変わらない事もあります。それは笑顔での会話で終始する楽しい時間と共に、クラブの垣根を越えた友情関係の醸成を繰り返している事です。

この一年、イベントにはすべて「10周年」の冠を付けて盛り上げて参りました。夏には銚子港の海と青空と美味しい魚を堪能し、爽やかな潮風を感じながら思い出の写真をパチリと何枚も撮りました。

地区大会においては会場入り口にメンバーが所有する車両の展示をさせて頂き、非日常の楽しい空間を創りだしました。これを機に新規入会者を募る作戦も成功致しました(笑)。

来る5月16日には「10周年記念 BBQ ミーティング」と称し、ブルーベリーヒル勝浦に行きメンバーや家族、友人などと趣味の話に華を咲かせようと企画をしているところです。これを最後に周年イベントは終了しますが、森島弘道がバナー年度も更に盛り上げて参りますので引き続き宜しくお願い致します。



【銚子の一山いけす ランチ後の集合写真】

スリランカクラブ活動報告

第 2790 地区スリランカクラブ 会長 石井 弘 (松戸西 RC)

スリランカで発生いたしましたサイクロン【ディトワ】に対する被害支援要請のため、在日スリランカ全権大使が12月13日に時田清次ガバナーを訪問されました。これを受け、第2790地区において義援金募集を実施していただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

ここに、スリランカクラブ本年度の活動についてご報告申し上げます。現在、八日市場駅前に「スリランカクラブ新設スタジオ」が完成いたしました。

本スタジオでは、月1回のペースでスリランカの子どもたち約100名を対象に、日本の伝統文化や最新事情を紹介する授業を実施しております。

これまではスリランカの子どもたち向けの授業を中心にやってまいりましたが、本年3月より、第2790地区ロータリー会員の皆様に向けて新たな講座を開講いたします。講師には、元青山学院大学教授の野口芳宣様をお迎えし、テーマは「敗戦国の日本を慈悲と勇気で支えたスリランカのジャヤワルダナ大統領」です。

戦後の日本を語る上で、決して忘れてはならない歴史があります。ぜひ多くの会員の皆様にお聴きいただきたい内容です。

本講座につきましては、在日

スリランカ全権大使からも高い評価と賞賛のお言葉を頂戴しております。

日程が決まり次第、各クラブへご案内を配信させていただきます。

＜お知らせ＞

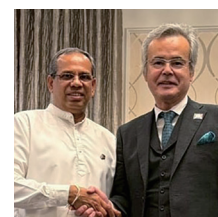
- 1) スタジオ貸出について
スリランカクラブ八日市場駅前スタジオは、他クラブの皆様にもご利用いただけます。
お申し込みは、第2790地区フェローシップ・親睦活動委員会スリランカクラブ会長 石井弘までご連絡ください。
- 2) スリランカ支援事業の情報提供について
スリランカでの支援事業をご検討中のクラブの皆様へ、現地情報や活動の具体例などをご提供いたします。



新スタジオの外観



新スタジオでの集合写真



スリランカ大使と時田清次ガバナー

プラモデル同好会 活動報告

第 2790 地区プラモデル同好会 会長 大谷 京子 (千葉北 RC)

「居場所づくり」を大きな目的として始まった第2790地区プラモデル同好会ですが2年目の活動も終盤となってきました。年4回のイベント・地区大会の展示・ミニ遠足を計画し、すでに今年度も3回のイベントと遠足そして地区大会の展示を終え、残すところあと1度のイベントと国際大会の友愛の広場での展示のみとなっています。

今年度の新しい試みとして、台湾の国際大会の友愛の広場に出展し国際交流のきっかけ作りをしたいと考えていますが、只今登録申請中のためいったいどうなることやら…。

1つの目標に向かってみんなで試行錯誤し活動することに意味があると思っているので、きっと上手く行くと思っています。

そして次年度はプラモデルを通しての“社会奉仕活動”を計画しています。同好会の参加目的は人それぞれ

です。いろいろなことを企画して自分が参加したいと思えるものに参加する“自由さ”や“気楽さ”があっ
ていいと思っています。プラモデルが出来ようが出来まいがこの際関係なく、人がやっているのを見ているだけのメンバーもいます。「居心地のよい居場所づくり」が目的であるプラモデル同好会にあなたの居場所は必ずあります。見学も自由に行っていますので是非一度ご参加ください。お待ちしております！



プラモデル同好会 地区大会友愛の広場での集合写真

ガバナー公式訪問クラブ紹介

流山ロータリークラブ

11/27



会長 平井賢俊

流山ロータリークラブは、ここ5年間で約10名の方が入会し現在24名にて活動

しております。小学生を対象とした交通安全教室や流山発祥のスポーツであるヘルスパレーボール小学生大会などに対する奉仕活動を継続して行っており、またクラブ内で釣りを通して親睦を深めるなど、年齢を問わず親しく交流し活発に活動しております。クラブの今の勢いを継続しつつ、更なる発展を目指して会員増強や奉仕活動に今後も取り組んでまいりたいと思っております。

勝浦ロータリークラブ

11/28



会長 吉田理愛

地区補助金事業勝浦竹灯籠まつり里あかり『かぐやの宵』を開催した5日後にガバナーに訪問していただきました。事後後という事もあり、勝浦メンバーも一致団結し、とても盛り上がっているところでした。当日のクラブ協議会では、クラブ内の危機管理委員会発足に向けてのグループディスカッションを行い、ガバナーと共に、とても活発な意見が飛び交う有意義な時間となりました。我がクラブは、伝統的に青少年交換に力を入れており、米山奨学生の受け入れにも積極的なクラブです。危機管理についても留学生奨学生ロータリアンそれぞれが、お互いに安心して活動できるように常に考えていければと思います。

地区補助金事業勝浦竹灯籠まつり里あかり『かぐやの宵』を開催した5日後にガバナーに訪問していただきました。事後後という事もあり、勝浦メンバーも一致団結し、とても盛り上がっているところでした。当日のクラブ協議会では、クラブ内の危機管理委員会発足に向けてのグループディスカッションを行い、ガバナーと共に、とても活発な意見が飛び交う有意義な時間となりました。我がクラブは、伝統的に青少年交換に力を入れており、米山奨学生の受け入れにも積極的なクラブです。危機管理についても留学生奨学生ロータリアンそれぞれが、お互いに安心して活動できるように常に考えていければと思います。

船橋みなとロータリークラブ

12/2



会長 国分裕二

当クラブは船橋のグループ内では一番新しいクラブで人数も少ないクラブです。

しかし社会奉仕活動、特に青少年に

係る奉仕活動に関しては長きにわたり力をいれてきた歴史があります。しかし数年前のコロナ以降、学校を対象とした奉仕活動に制限がかかり新しい事業を模索中の中、先日のガバナー訪問の際、地区内の小学校を対象としたミニバスケットのトロフィー及びメダルの授与は続けている旨をお話したところ、プロバスケット（千葉ジェッツ）選手とかかわれたら子供達にはもっと喜んで貰えるのではないかとアドバイスを頂き実現に向け頑張ります。

松戸北ロータリークラブ

12/3



会長 野澤新之助

我々クラブの今期は地区が取り組む「八犬伝プロジェクト」や「ポリオデーイベント」にクラブを挙げて参加し当クラブが輩出する今年度地区ポリオプラス委員長を精一杯応援しました。地区の活動に積極的に関わっています。継続的に行なっている地域の小学校特別支

援学級への梨狩り支援事業も無事に終えることができました。これはひとりの子供にひとりの会員をサポートにつけてベアとなって梨狩りをお手伝いする事業です。そして今年度は北小金駅で実施の黄金イルミネーションを支援しております。具体的にはシンボルツリーの設置費用の全額を負担し協力しております。イベント存続も危ぶまれていた事もあり、地域団体の皆様からも大変感謝されました。このことから私たちは地元で活動するボランティア団体であることを再認識しました。そして国際団体の一員でもある私たちは今年、ロータリー米山奨学会の世話クラブとなりカウンセラーを中心に奨学生を応援しています。米山奨学会を通じてロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」をしてまいります。

千葉港ロータリークラブ

12/4



会長 山本要子

12月4日に時田清次ガバナーに公式訪問頂き、若手会員がガバナーと貴重な意見をかわすことができ、大変有意義な時間でした。当クラブは現在41年目を迎え、50年にむけて舵を切り始めまし

た。例会は月2回で炉辺会議を2ヶ月に1回行っております。現在会員数は32名で平均年齢は53歳と地区内でも非常に若いクラブとなっております。クラブの特徴は風通しが良く、さまざまな行事に参加しやすい雰囲気です。児童養護施設「野の花の家」への支援をはじめ国際奉仕のラオス国支援など国内外で多くの支援活動をおこなっております。若手会員のつながりで今後のクラブを担う会員を増強し、時代の流れに合った若手会員中心のクラブ活動へシフトしていき、より一層活気あるクラブ運営を目指します。

柏中央ロータリークラブ

12/4



会長 伊藤公一

柏中央ロータリークラブは、昨年創立し2年目を迎えました。

平均年齢49歳の第2790地区最若のクラブだそうです。

会員の8割がロータリー未経験者ですので、殆どの会員は活動を始めてまだ1年半しか経っておりません。第11グループの皆さんに追いつけるように必死で走っている状況です。まずは親睦、そして夜例会という事で、いつも仲良く楽しく宴会ばかりしている印象ですが、気づけば3つの奉仕事業を既に継続しています。頑張ります！

流山 RC、勝浦 RC、船橋みなと RC、松戸北 RC、千葉港 RC、柏中央 RC、
船橋 RC、千葉北 RC、市原中央 RC、船橋東 RC、千葉幕張 RC、八千代中央 RC

船橋ロータリークラブ

12/10



会長 松本和城

当クラブは本年創立 70 周年を迎え、記念式典を開催しました。会員は 31 名、30 代から 80 代まで幅広く、平均年齢は 60.4 歳とバランスの取れた構成です。ゴルフ・スキー・レガッタの同好会を通じて親睦を深め、地域に根差した奉仕活動を展開しています。これからもクラブの活力と発展のため、多くの仲間を迎え入れてまいります。

千葉北ロータリークラブ

12/10



会長 大柳 昭

千葉北ロータリークラブは、70 代のロータリー歴 36 年の会員から今年度入会の 20 代の会員と年齢層が幅広く、皆、個性溢れる会員が集まっており、例会はもとより、奉仕活動、親睦活動、同好会活動と和気藹々とロータリーライフを楽しんでおります。2 年後に迎える創立 30 周年に向けても意見交換を重ねており、継承すべきもの、刷新すべきものなど、多岐に亘って課題があり、よりよいクラブづくりに励んでおります。

市原中央ロータリークラブ

12/16



会長 北村謙介

当クラブは、次年度に創立 40 周年を迎えるクラブです。時田清次ガバナーが所属するクラブとして、「Grow Rotary」の理念を共有しながら、地域社会への奉仕、青少年育成をはじめとする多面的な取り組みを継続しています。本年度は、「ロータリーの根を太くする」をテーマに、時田ガバナー年度を支えつつ、八犬伝プロジェクトや出前教室など、市原の未来を担う若い世代の育成に特に力を注いでいます。

船橋東ロータリークラブ

12/28



会長 山本宏子

船橋東ロータリークラブは、来年度 50 周年を迎えるクラブです。米山奨学金やロータリー財団への寄付に前向きですが、社会奉仕事業にも積極的で、今年度は障害のある人とともにアート展の開催の予定です。地域にねざした活動をしている会員が多くいます。自由な雰囲気でありながら、実際にはかなり真面目なクラブです。現在、会員数が 18 名となり、会員増強が課題です。50 周年記念事業をきっかけに増強を図っていきたいと思っています。

千葉幕張ロータリークラブ

1/20



会長 放生知晃

時田清次ガバナーのロータリークラブに入会された時の RI の目的・理念から、現在のロータリーの 4 つの重点事項を踏まえたロータリーの考え・目標をご教授され、ロータリーの未来を改めて考える 1 日となりました。クラブ協議会においては、自クラブの「OK × NG = 未来」のテーマの話し合いに参加して頂きロータリーの意味・意義・目標・目的を考えることが出来ました。

八千代中央ロータリークラブ

1/27



会長 田代 充

八千代中央ロータリークラブは、2 年前 18 名だった会員数が本年度は 25 名に増加いたしました。新人会員の入会により例会参加人数及び参加率も向上し、活動は一層活発になってきております。また毎月の夜間例会や 12 グループでの交流を通じ、垣根を超えた会員同士の親睦も深まっております。今後も地域社会への貢献を目的に、結束力を高めながら充実した奉仕活動を展開してまいります。

「ヤングロータリアン つながりの夕べ」 開催記

フェローシップ・親睦活動委員会 委員長 安田 勝紀 (柏西 RC)

去る2月13日(金)、ロイヤルパインズホテル千葉(旧三井ガーデンホテル)にて、今年度ならでは初の試み「ヤングロータリアンつながりの夕べ」を開催いたしました。このイベントは、55歳以下の若いロータリアン限定で、「グループ・クラブを超えたつながり・仲間作り」を趣旨としました。また、若い事業主に新たなビジネスの機会を、ということで、古来のロータリークラブが持っていた「健全な異業種交流」も目指しました。

内容は立食パーティーとし、第1部は各円卓のロータリアンが名刺交換自己紹介をし、更に席替えを3回行い、1人でも多くのヤングロータリアンと交流を持てるよう配慮した交流タイムです。

第2部はエンターテインメントタイムです。マジシャンのエリ・ザベスさんのマジックショー、そして柏南 RC 所属のプロ歌手齊藤伶奈さんによる90年代 J-Pop ミニライブでした。世代の近い方々はやはりノリが合います。交流タイム・アトラクションともに大変賑やかな盛り上がりとなりました!

二次会にも多数の方々が参加していただき、楽しんできました方が多いようでほっと胸を撫で下ろしました。

私自身の経験で、入会2年目(?)程度でまだ何もわからない頃から地区に出向し、先輩地区委員の方々と、地元での立場から解放された「人対人のフラットなお付き合い」に非常に充実感を感じたからです。

また、地区に出向すると、どの委員会であっても「ロー

タリーとは本来どういう活動する団体なのか」といったものが感じられて、ロータリーの本質への理解も深まります。

今回イベント企画したのは、こういった充実感を、まだ地区に出向したことがないロータリアンに疑似体験してもらいたかった意図もあります。地区出向のハードルが下がり、地区内に友人が増えることで退会防止にもつながるのでは、とも考えました。

おかげさまで好評を得た様子ですので、次年度以降も開催されるイベントになるよう、私の出来る限り支援していきたいと考えています。

最後に、各方面に感謝を申し上げたいと思います。パキスタンより帰国直後に参加していただき、若いロータリアンとの交流をしてくださった尾崎裕一ガバナーノミニー(松戸中央 RC)、誠にありがとうございました。

企画段階からの様々なサポート、当日までの集客、そして当日の盛り上げ・盛り立てをしてくださった、松永達人統括委員長(富里 RC)率いる管理運営統括委員会の皆様、本当に助かりました。ありがとうございます。

そして、村上亮副委員長(富里 RC)・上杉浩介委員(千葉東 RC)をはじめとする頼もしきフェローシップ・親睦活動委員会の皆様!私の抽象的な構想を見事に形にしてくれ、イベント成功まで尽力してくれたこと、心より感謝申し上げます!



松永達人 管理運営統括委員長 (富里 RC)



司会 フェローシップ・親睦活動委員会 上田かおり委員 (柏西 RC)



安田勝紀 フェローシップ・親睦活動委員長 (柏西 RC)



堀井幸子 会員増強・基盤向上委員会 副委員長 (船橋南 RC)



マジシャン エリ・ザベスさん



60名を超える参加者の皆様 誠にありがとうございました!



齊藤伶奈さん 盛り上げていただきました!



カラオケ世界チャンピオン 齊藤伶奈さん (柏南 RC)



名刺交換・交流タイム



2次会も盛況でした!

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

メジャードナー (財団)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

新ポール・ハリス・フェロー



沢田 克洋
(成田コスモポリタン RC)
MD レベル 1



鈴木 荘一
(君津 RC)
7 回



鈴木 啓文
(柏 RC)
3 回



中臺 洋
(市川南 RC)



貞包 直樹
(千葉北 RC)



川村 優子
(君津 RC)

米山功労者



小石 裕久
(船橋西 RC)
20 回



布施 國雄
(習志野中央 RC)
7 回



喜久川 登
(成田 RC)
6 回



井上 静樹
(千葉北 RC)
2 回



吉田 武司
(千葉北 RC)
1 回



中島 有紀子
(柏 RC)
1 回

新ロータリアン (敬称略)



浅野 和男
(成田空港南 RC)
土木業
2025年8月7日
ゴルフ



市田 誠
(千葉 RC)
医療機器製造販売
2025年9月8日



大野 淳史
(千葉 RC)
警備業
2025年9月29日



佐久間 克利
(八日市場 RC)
造園業
2025年10月1日



向 昭彦
(千葉 RC)
福祉・
介護用具レンタル
2025年11月10日



瀬口 力也
(千葉 RC)
計量器販売・保守
2025年11月17日



谷崎 弥生
(千葉 RC)
塗装工事
2025年12月8日



細貝 隆之
(千葉 RC)
ラジオ放送
2025年12月22日



大木 一男
(成田空港南 RC)
造園業
1月8日
ゴルフ



武田 元博
(八日市場 RC)
地方銀行
1月13日



濱田 ころこ
(木更津東 RC)
飲食業
1月28日



長田 太
(成田 RC)
空港地上サービス
1月30日



藤田 顕俊
(千葉 RC)
精密測定機器製造
2月2日



小野田 直
(千葉 RC)
自動車整備
2月2日



内藤 夕美子
(袖ヶ浦 RC)
福祉サービス
2月2日
温泉/ゴルフ



早坂 信夫
(袖ヶ浦 RC)
流体機械製作
2月2日
スポーツ観戦



古川 毅彦
(東金 RC)
運送業
2月3日



鈴木 基正
(東金 RC)
コンビニエンスストア
2月3日



地引 聡一
(東金 RC)
建築業
2月3日



飯田 克美
(東金 RC)
運送業
2月3日



古川 克俊
(東金 RC)
水産加工業
2月3日



丸山 善之
(東金 RC)
建設業
2月3日



齋藤 隼
(松戸 RC)
洋菓子製造販売
2月4日
おいしいお店探し
映画鑑賞

物故会員 (敬称略)



大木 康司 (千葉 RC)
逝去日: 2026年2月22日 (享年92歳)
ロータリー歴:
1989-1990 クラブ会長

国際ローター第2790地区(千葉)例会出席率・会員数報告(2026年1月末分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2025年7/1との増減	
				男性	女性	その他	合計		
第1グループ	市川川	100.00	2	33	5	0	38	1	
	市川東	100.00	2	28	3	0	31	△1	
	市川南	82.05	3	21	2	0	23	0	
	浦安	85.20	3	24	2	0	26	2	
	市川シビック (会員数は市川シビック・RSC含む)	83.16	3	30	0	0	30	0	
	浦安ベイ 平均	80.92	2.67	24.17	2.50	0.00	26.67	2	
第2グループ	船橋	88.34	2	31	0	0	31	2	
	船橋西	77.38	4	17	5	0	22	△2	
	鎌ヶ谷	76.19	4	23	0	0	23	0	
	船橋東	86.35	3	16	2	0	18	△1	
	船橋南	83.33	3	8	2	0	10	0	
	船橋みなと 平均	84.57	3.00	17.67	1.83	0.00	19.50	△1	
第3グループ	千葉 (会員数は千葉コネクスト・RSC含む)	73.92	2	127	4	0	131	16	
	新千葉	68.47	3	58	0	0	58	0	
	千葉西	80.81	3	39	7	0	46	2	
	千葉中央	88.50	2	23	3	0	26	3	
	千葉幕張	77.08	3	27	5	0	32	2	
	千葉東	85.50	2	21	3	0	24	1	
	千葉若潮 平均	78.58	2.43	46.86	3.43	0.00	50.29	23	
第4グループ	千葉南	84.21	3	53	4	0	57	2	
	市原	75.57	2	85	5	0	90	1	
	千葉港	51.76	2	26	4	0	30	△1	
	市原中央	93.10	4	28	1	0	29	△2	
	千葉北	64.07	2	28	4	0	32	4	
	千葉緑 平均	73.56	2.50	40.50	3.33	0.00	43.83	3	
第5グループ	木更津	73.73	3	22	5	0	27	4	
	上総	57.69	2	13	1	0	14	△2	
	富津中央	61.27	3	35	7	0	42	4	
	木更津東	68.86	3	38	6	0	44	△1	
	君津	75.51	3	40	6	0	46	△8	
	袖ヶ浦 富津シティ 平均	82.83	3	20	2	0	22	0	
第6グループ	館山	75.00	2	14	2	0	16	1	
	館山	66.37	3	45	5	0	50	2	
	鴨川	51.42	4	27	2	0	29	1	
	勝浦	83.75	2	37	3	0	40	1	
	千倉	100.00	1	3	3	0	6	0	
	鋸南 館山ベイ 平均	76.92	3	11	2	0	13	0	
第7グループ	館山	69.73	4	27	0	0	27	0	
	館山	74.70	2.83	25.00	2.50	0.00	27.50	4	
	茂原	77.97	3	49	9	0	58	2	
	東金	87.00	2	24	3	0	27	0	
	大原	82.50	4	9	1	0	10	0	
	大多喜 成田空港南 茂原中央 大網 東金ビュー 平均	74.99	3	10	3	0	13	2	
第8グループ	銚子	69.19	3	19	0	0	19	2	
	銚子	65.41	3	28	2	0	30	0	
	大網	85.33	3	22	3	0	25	△2	
	東金	87.50	2	11	1	0	12	3	
	銚子	83.88	4	31	3	0	34	0	
	旭 八日市場 銚子東 平均	62.40	2	35	3	0	38	1	
第9グループ	佐原	76.92	3	41	0	0	41	0	
	多古	70.00	2	17	0	0	17	0	
	小見川	82.68	4	23	1	0	24	0	
	佐原香取 平均	88.82	2	23	1	0	24	1	
	成田	79.61	2.75	26.00	0.50	0.00	26.50	1	
	成田	68.59	4	57	14	0	71	1	
第10グループ	八街	73.36	3	24	3	0	27	4	
	印西	82.20	3	6	0	0	6	0	
	白井	88.88	3	12	1	0	13	0	
	富里 (会員数は富里グローバルRSC含む)	65.76	3	39	1	0	40	6	
	成田コスモポリタン 平均	48.19	4	70	4	0	74	3	
	成田	71.16	3.33	34.67	3.83	0.00	38.50	14	
第11グループ	柏	84.40	3	51	9	0	60	△1	
	我孫子	71.87	2	29	3	0	32	△1	
	柏西	82.61	3	39	7	0	46	△1	
	柏東	82.40	4	29	5	0	34	△1	
	柏南	81.48	3	24	4	0	28	1	
	柏中央 平均	68.97	2	25	4	0	29	4	
第12グループ	習志野	78.62	2.83	32.83	5.33	0.00	38.17	1	
	習志野	68.25	3	25	1	0	26	0	
	八千代	89.95	4	54	0	0	54	1	
	佐倉	73.17	3	38	3	0	41	2	
	八千代中央	87.29	3	22	3	0	25	0	
	四街道 習志野中央 佐倉中央 平均	48.72	3	22	5	0	27	2	
第13グループ	松戸	67.94	3	42	4	0	46	3	
	松戸	71.42	3	4	3	0	7	0	
	松戸	72.39	3.14	29.57	2.71	0.00	32.29	8	
	松戸	91.11	4	53	2	0	55	4	
	松戸東	88.03	4	40	0	0	40	△1	
	松戸北 松戸中央 松戸西 平均	68.58	4	31	3	0	34	1	
第14グループ	野田	76.91	4	28	6	0	34	△2	
	野田	82.72	3	27	0	0	27	0	
	野田	81.47	3.80	35.80	2.20	0.00	38.00	2	
	野田	77.77	3	56	5	0	61	1	
	流山	68.00	3	22	3	0	25	3	
	野田東 流山中央 野田セントラル 平均	2025年12月末をもって終結	80.29	2	16	3	0	19	0
第15グループ	野田	87.30	3	20	1	0	21	1	
	野田	78.34	2.75	28.50	3.00	0.00	31.50	5	
	1	市川シビックローズRSC	100.00	1	10	0	0	10	0
	3	千葉コネクストRSC	100.00	2	23	2	0	25	4
	10	富里グローバルRSC	77.77	1	10	0	0	10	5
	3	千葉マリンRAC	-	-	5	6	0	11	0
4	市原中央RAC	-	-	2	6	0	8	△2	
6	鴨川RAC	-	-	2	2	0	4	0	
8	千葉科学大学RAC	-	-	12	3	0	15	0	
12	習志野中央RAC	-	-	4	2	0	6	0	

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2025年7/1との増減
				男性	女性	その他	合計	
第9グループ	佐原	76.92	3	41	0	0	41	0
	多古	70.00	2	17	0	0	17	0
	小見川	82.68	4	23	1	0	24	0
	佐原香取 平均	88.82	2	23	1	0	24	1
	成田	79.61	2.75	26.00	0.50	0.00	26.50	1
	成田	68.59	4	57	14	0	71	1
第10グループ	八街	73.36	3	24	3	0	27	4
	印西	82.20	3	6	0	0	6	0
	白井	88.88	3	12	1	0	13	0
	富里 (会員数は富里グローバルRSC含む)	65.76	3	39	1	0	40	6
	成田コスモポリタン 平均	48.19	4	70	4	0	74	3
	成田	71.16	3.33	34.67	3.83	0.00	38.50	14
第11グループ	柏	84.40	3	51	9	0	60	△1
	我孫子	71.87	2	29	3	0	32	△1
	柏西	82.61	3	39	7	0	46	△1
	柏東	82.40	4	29	5	0	34	△1
	柏南	81.48	3	24	4	0	28	1
	柏中央 平均	68.97	2	25	4	0	29	4
第12グループ	習志野	78.62	2.83	32.83	5.33	0.00	38.17	1
	習志野	68.25	3	25	1	0	26	0
	八千代	89.95	4	54	0	0	54	1
	佐倉	73.17	3	38	3	0	41	2
	八千代中央	87.29	3	22	3	0	25	0
	四街道 習志野中央 佐倉中央 平均	48.72	3	22	5	0	27	2
第13グループ	松戸	67.94	3	42	4	0	46	3
	松戸	71.42	3	4	3	0	7	0
	松戸	72.39	3.14	29.57	2.71	0.00	32.29	8
	松戸	91.11	4	53	2	0	55	4
	松戸東	88.03	4	40	0	0	40	△1
	松戸北 松戸中央 松戸西 平均	68.58	4	31	3	0	34	1
第14グループ	野田	76.91	4	28	6	0	34	△2
	野田	82.72	3	27	0	0	27	0
	野田	81.47	3.80	35.80	2.20	0.00	38.00	2
	野田	77.77	3	56	5	0	61	1
	流山	68.00	3	22	3	0	25	3
	野田東 流山中央 野田セントラル 平均	2025年12月末をもって終結	80.29	2	16	3	0	19
第15グループ	野田	87.30	3	20	1	0	21	1
	野田	78.34	2.75	28.50	3.00	0.00	31.50	5

クラブ数 82RC + 3RSC + 5RAC

2025年7月1日 地区会員数 2,696人
 2026年1月末日 地区会員数 2,748人 (増減52人)
 // 地区男性会員数 2,482人 (増減41人)
 // 地区女性会員数 266人 (増減11人)
 // 地区その他会員数 0人 (増減0人)

当月平均出席率 76.43%